

# 柳沢地区に「新たな観光拠点」を整備

# 新・道の駅を賑わいの拠点に



新しい道の駅完成イメージ

新たな観光拠点として整備を予定している新しい道の駅。その基本計画の素案がまとまりましたので、一部をご紹介します。高規格道路の整備などにより、交通インフラ環境は変化していきます。新たな観光拠点は、観光客が立ち寄りやすい場所を選定。山田町観光の「窓口」となることに加え、地元住民が日常的に憩い、楽しめる道の駅を目指します。

### ◎町を取り巻く状況に対応

三陸沿岸道路や盛岡宮古道路の整備が進む中、その利用者には町内を通過するだけでなく、立ち寄ってもらうための工夫が必要です。建設予定地の前県立山田病院跡地は三陸沿岸道路のIC（インターチェンジ）の出入口口に隣接する好条件の場所です。三陸IC―久慈IC間で、ICから1km以内にある唯一の道の駅となります。

### ◎目指す姿

町の観光拠点施設として、本町の強みである豊富な農林水産物、さまざまな加工品、自然を生かした体験アクティビティを



パブリックコメント

実施します



町では、前岩手県立山田病院跡地に整備を予定している「新たな観光拠点」の整備に向けた検討を行うため『山田町「新たな観光拠点」基本計画（素案）』を作成しました。この基本計画（素案）について幅広く意見をいただき、整備の参考とするため、皆さんから意見を募集します。

▷計画(素案)閲覧場所 ▶町ホームページ▶役場1階町民ホール▶役場3階復興企画課▶ふれあいセンターはびね▶役場各支所

▷意見を提出できる人 ▶町内在住者▶町内在勤者▶町内在学者▶町内に事業所を有する人

▷提出方法 氏名(または法人名・団体名)、住所および意見を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。なお、提出様式は上記閲覧場所に備え付けるほか、町ホームページにも掲載しています。

▶郵送…〒028-1392下閉伊郡山田町八幡町3-20山田町役場復興企画課宛▶電子メール…fukkou@townyamada.iwate.jp▶FAX…82-5611▶直接持参…上記の各閲覧場所に備え付けの提出箱に投函

▷ご意見への回答 皆さまからいただいたご意見および町の考え方については、内容を整理の上、後日ホームページなどで公表します。基本計画(素案)に直接関係のないご意見については、受け付けません。個々のご意見に対して、直接回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

▷募集期間 2月28日～3月13日

◆提出先・問い合わせ 町復興企画課(☎82-3111内線361)へ。

## 道の駅整備コンセプト

『また来たくなる、山田町のディープな魅力が詰まった賑わいの拠点』

### 物流・物産の拠点

町の生鮮食品や特産品が勢揃い、ここに来れば山田町の全てが揃う、地方発送もお手のもの！

### 体験の拠点

山田町ならではの食べ方、遊び方などが気軽に楽しめる！

### 挑戦の拠点

町の若い人が、町に無い新しいことに挑むことを後押しする！町の人も楽しんで参画できる！

### 情報発信の拠点

町の旬な情報、さまざまな観光資源や体験ツーリズムを紹介する！また来たいと思わせる重要な仕掛け！



押し出し、リピーターの獲得を狙います。また、地元住民の日常利用も想定し、緑地広場や集会施設などを整備し、住民が憩える施設を目指します。その他、上記整備コンセプトに沿ったさまざまな工夫、仕掛けを検討します。

◎導入予定の機能および設備  
道路利用者のための24時間利用可能な休息施設とトイレ、授乳室などの子育て関連施設、産直施設や飲食施設、地域の集まりなどで利用可能な集会施設の整備などを予定しています。また、近隣の山田北小学校跡地の活用、連携も検討していきます。

◎今後のスケジュール  
新たな道の駅は令和4年度中のオープンを目指し事業を進めていきます。また、船越地区の道の駅の在り方についても、今後検討を進めます。

●計画案策定までの流れ●  
計画案は、町内外の有識者9人で組織する「山田町新たな観光拠点検討委員会」で議論されました。また、町内各団体の代表者などが意見を出し合う専門部会や山田高校生によるワークショップも開催。各年代、各団体の意見・アイデアをもとに案を策定しました。

山田の良さをたくさんの人に知ってもらえる施設にしたいね

